

江戸川区子ども未来館への望遠鏡の贈呈式のご報告

(記事作成者 IT 部副支部長 石井健太)

7月24日(木)江戸川区役所内の区長室におきまして、江戸川支部より、江戸川区子ども未来館へ望遠鏡の贈呈式が行われ、江戸川支部からは支部長及び、副支部長5名、法教育推進特別委員長1名の合計7名が参加しました。

子ども未来館は平成22年に開館し、1階は子どもライブラリー(図書館)、2階が子どもアカデミーになっています。このうち子どもアカデミーは、小学生が知識だけではなく体験を通して楽しく学びながら、知的好奇心や探究心を育み、自分で考える力や豊かな感性を養うことを目的に、様々なプログラムを提供しています。

当支部では、そのような活動に賛同し、その一助になればと、これまでも天体望遠鏡、ハイスピードカメラ、360度カメラ、ドローン、顕微鏡などを寄贈してまいりました。

今年度は過去に贈呈しました天体望遠鏡の経年劣化が進んでいることもあり、「リコーイメージング株式会社製の型式PF-65EDAI」の望遠鏡を贈らせていただきました。

贈呈式では、子ども未来館の職員の方が、実物を準備してくださり、斉藤区長と一緒に拝見しました。

長時間の使用でも疲れにくい傾斜型と言われる形状で、子供でも扱いやすいコンパクトで持ち運びにも優れており、野外活動時には野鳥などの生体観察や、木星や金星などの天体観測にも積極的に利用できるということで、大変喜んでいただきました。

また、斉藤区長と一緒に、遠くの棚に置かれた瓶に入っているミジンコを望遠鏡で見させて頂きましたが、動いている様子がくっきりと見え、その鮮明さに感動しました。

子供たちが望遠鏡を使うことで、新しい世界を発見し、科学に興味を持ち、冒険心を育む機会を提供できることをとても嬉しく思いました。

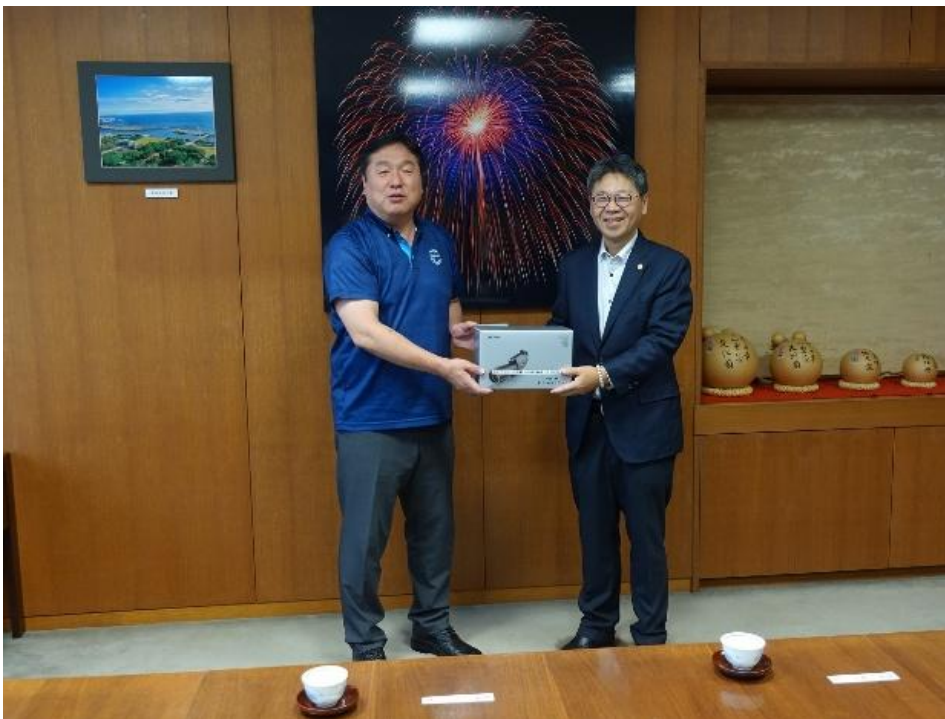
当支部ではこれからも、江戸川区や未来館などつながりをもって地域に根差した、頼れる土業団体となるべく努力を続けてまいりたいと思います。



(子供未来館の職員から望遠鏡のご説明をしていただきました)



(望遠鏡を実際に体験させて頂きました)



(贈呈式の様子 齊藤区長と江戸川支部長 荒井重広)



(斉藤区長と江戸川支部からの参加者で記念撮影をして頂きました)